



ワークシート 解答例

- (1) 例ジャガイモの産地が台風などの自然災害の被害にあったときでも、収量の減少の影響を小さくすることができる考えたから。
- (2) ・例病気に強く収量が多い品種や気象変動に強い品種を開発する品種改良の取り組み。
・例大型機械の導入などにより、契約農家の収穫や選別作業を支援する取り組み。

解説

- (1) 17年春に起こった「ポテチショック」の内容が、1段目から2段目にかけて書かれている。原料であるジャガイモの産地が十勝に集中していたため、十勝を直撃した台風による収量減少の影響を大きく受け、ポテトチップスの供給が困難になったのが「ポテチショック」の概要である。本文2段目には、「ショック」の原因が産地の集中にあると考えて、分散化を進めた経緯が書かれている。
- (2) 本文1段目に、「ポテチショック」を繰り返さないための取り組みが「ジャガイモ産地の分散化や病気に強い品種への切り替え、担い手不足の農家支援など」とまとめて説明されている。「品種改良」については2段目から3段目にかけての段落に書かれており、3段目からは農家支援の取り組みの内容を説明している。